

環境共生住宅推奨部品 部品紹介



高機能ガラスフィルムで省エネ

株式会社サンゲツ

部品分類	遮熱（日射調整）フィルム
部品の概要・特徴	<ul style="list-style-type: none"> ガラスの透明性を損なうことなく、日射に対して高い遮蔽性を持つガラスフィルムです。 室内を明るく保ちながら、夏などの厳しい日差しによる室内温度の上昇を抑えます。 ガラス飛散防止効果、UV カット効果も付与されています。
適用範囲	■新築 ■リフォーム
部品の紹介URL	https://www.sangetsu.co.jp/newproduct/cleas/function/thermal_film.html#sec01

省エネ対策(遮熱)



暑い季節にツライ、日差しによる熱で室温も上昇

【部品の特長】

どちらも可視光線透過率は高いですが遮熱効果優先であれば「コア70」、透明性がより高いのは「ルーセント90」になります。現場のニーズに応じて使い分けください。

透明遮熱フィルム 見本帳掲載 P.6

ガラスの透明性を保ち、遮熱の効果を発揮するフィルム

- 日射に対して高い遮蔽性を持つ、夏涼しい遮熱フィルムです。
- ガラスの透明性を損なうことなく、室内の明るさを維持します。
- 遮蔽性と透明性の異なる2種類をご用意しています。

2種類の性能比較

高透明遮熱「ルーセント 90」			透明遮熱「コア 70」		
遮蔽係数	0.85		遮蔽係数	0.65	
可視光線透過率	91% (施工前) → 88% (施工後)		可視光線透過率	91% (施工前) → 70% (施工後)	
品番	GF1101-1	規格 W970mm	品番	GF1102-1	規格 W970mm
品番	GF1101-2	規格 W1250mm	品番	GF1102-2	規格 W1270mm
品番	GF1101-3	規格 W1550mm	品番	GF1102-3	規格 W1524mm

可視光線透過率は数字が大きいほど透明性が高い | 遮蔽係数は数字が小さいほど遮熱効果が高い

窓辺の温度比較

未施工時の窓辺との温度差

ルーセント 90 (GF1101) 温度差最大約7℃
コア 70 (GF1102) 温度差最大約14℃

測定方法
ルーセント 90・コア 70を施工したガラスと未施工のガラスの窓辺の温度比較を行う。室内側にそれぞれ温度計を設置し、窓面から15cmの距離での温度を測定した。

測定条件
方角：南東
天候：晴れ時々曇り
気温：最高29.7℃ 最低20.3℃

※上記の試験結果は測定値であり、保証値ではありません。

推奨基準への対応	I.省エネルギー・脱炭素化	○	VII.室内環境の汚染防止	○
	II.省資源		VIII.ユーザーのニーズに応える質の水や空気の提供	
	III.耐久性	○	IX.ユーザーのニーズに応える安心・安全の提供	○
	IV.3Rの推進	○	X.自然・天然素材の活用	
	V.地球環境の汚染防止		XI.レジリエンスの向上	○
	VI.地域環境の汚染防止			

部品に関する連絡先
株式会社サンゲツ フィルム事業室
〒100-0011 東京都千代田区内幸町 2-1-6 日比谷パークフロント 12 階
TEL : 03-3474-1245

一般社団法人 環境共生まちづくり協会

※環境共生住宅推奨部品は、一般社団法人 環境共生まちづくり協会が一定の基準に従って推奨している部品です。
※製品の掲載情報については、製品を製造・供給・販売等を行う企業に帰属します。